

令和2年度

Architecture & Houses Competition
in Shimane

しまね 建築・住宅コンクール





生活環境の変化に順応する、
わが街・わが家の工夫
—くらしを取り巻く課題への対応—





ごあいさつ

島根県知事 丸山 達也

島根県においては、人口減少や少子高齢化が進む中で、子育て支援や地域コミュニティの形成、地震など自然災害への対応、環境への配慮など、様々な課題があります。更に今後は、新型コロナウイルス感染症の影響により、新たな生活様式への対応が求められ、暮らしを取り巻く課題やニーズは、より多様化していくことが予想されます。

県では、平成19年度から「しまね建築・住宅コンクール」を実施し、諸課題に配慮した住宅や建築物の整備あるいは活動の事例を県民の皆様から募集し、優れたものをモデル事例として広く紹介しています。

今年度は、建築物部門及び活動部門をあわせて73件の御応募をいただきました。御応募いただいた皆様に、厚く御礼申し上げます。

御応募いただきました作品及び活動につきましては、審査委員会において、現地審査を含めた慎重な審議が行われた結果を踏まえ、最優秀賞の「光幼保育園」をはじめ、建築物13件、活動6件の合計19件を受賞作品及び活動に選定いたしました。

受賞されました皆様には、心からお祝いを申し上げます。また、審査を行っていただきました審査委員の皆様にも厚く御礼申し上げます。

県では、今後とも、安全・安心で豊かな住生活の実現に向けた取組を進めてまいりますので、県民の皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げ、御挨拶といたします。

令和3年3月

選考総評

審査委員長 細田 智久

令和2年度のしまね建築・住宅コンクールは「生活環境の変化に順応する、わが街・わが家の工夫 ー暮らしを取り巻く課題への対応ー」と題し、建築物部門と活動部門の募集を行い、73件の応募がありました。今年度は、コロナ禍の影響が懸念されましたが、昨年度を上回る応募があり、多彩な作品や活動に対する審査となりました。

第一次審査では、応募書類や写真等をもとに各部門あわせて37件を選出し、第二次審査において現場視察や補足資料の精査を行い、表彰候補19件を選定しました。その中から審査委員で議論を重ね、最優秀賞1件、優秀賞6件、奨励賞11件、特別賞1件を決定しました。

最優秀賞に選定した「光幼保園」は、民間学校法人が運営する出雲市内の認定こども園であり、木造平屋・一部二階建ての扇型平面を持つ園舎の新築です。外装はベンガラ色と黒色を基調とし、落ち着きと華やかさの両方が感じられます。2層分の明るい吹き抜け空間のエントランスによって、幼児エリアと年長エリアを区切り、幅広にとられた中廊下は北側ハイサイドライトからの柔らかな光の中に、木架構が扇型にリズムカルに浮かんでいます。南面する保育室は軒下のウッドデッキと犬走りを持ち、園庭に飛び出していく子どもたちの様子がうかがえ、足洗い場や下足置きといった詳細なデザインにも随所に保育を行うスタッフへの細やかな配慮も感じられます。特に12角形の遊戯室は素晴らしい空間で、木造立体トラス構造による軽やかな木架構が印象的です。このように「光幼保園」は幼児・保育施設に留まらず、教育施設や公共施設などにおける、木を生かした空間づくりのモデルになるものとして高く評価できる作品です。

優秀賞には、建築物部門から「願い雛ミュージアム」「神名火山の古民家」「日原にぎわい創出拠点『かわべ』」「M-邸」「郡山のレストラン」と、活動部門から「天神127」の計6件を選定しました。これら優秀賞は、優れた建築デザインと共に、地域活性化、利用者や家族への配慮といった点についても優れた創意工夫が見られた点を高く評価しました。

奨励賞には、11件を選定しました。建築物部門からは「雲南の方形屋根」「中庭を囲む平屋」「高瀬川の家」「RISTORANTE MIA PAESE ～ 私の故郷」「方杖の家」「徳應寺納骨堂 無量寿堂」「西ノ島町コミュニティ図書館『いかあ屋』」と、活動部門から「カフェ&ベッド うづい通信部」「ショッピングリハビリ(ひかりサロン)」「アートビレッジ構想実現グループ」「コミュニティカフェOrange」を選定しました。さらに、特別賞には「蔵:Re」を選定しました。

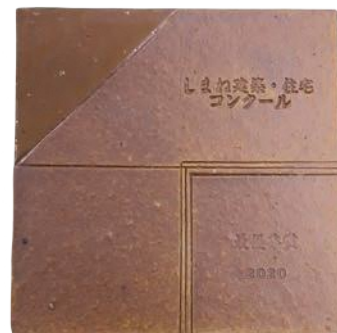
コロナ禍により、社会情勢が大きく変化し、日々の生活や暮らし方にもその対応が求められていく中で、こうした建築物や活動が今後の暮らしを支えるモデルとなることを期待しています。

令和3年3月

募集
テーマ

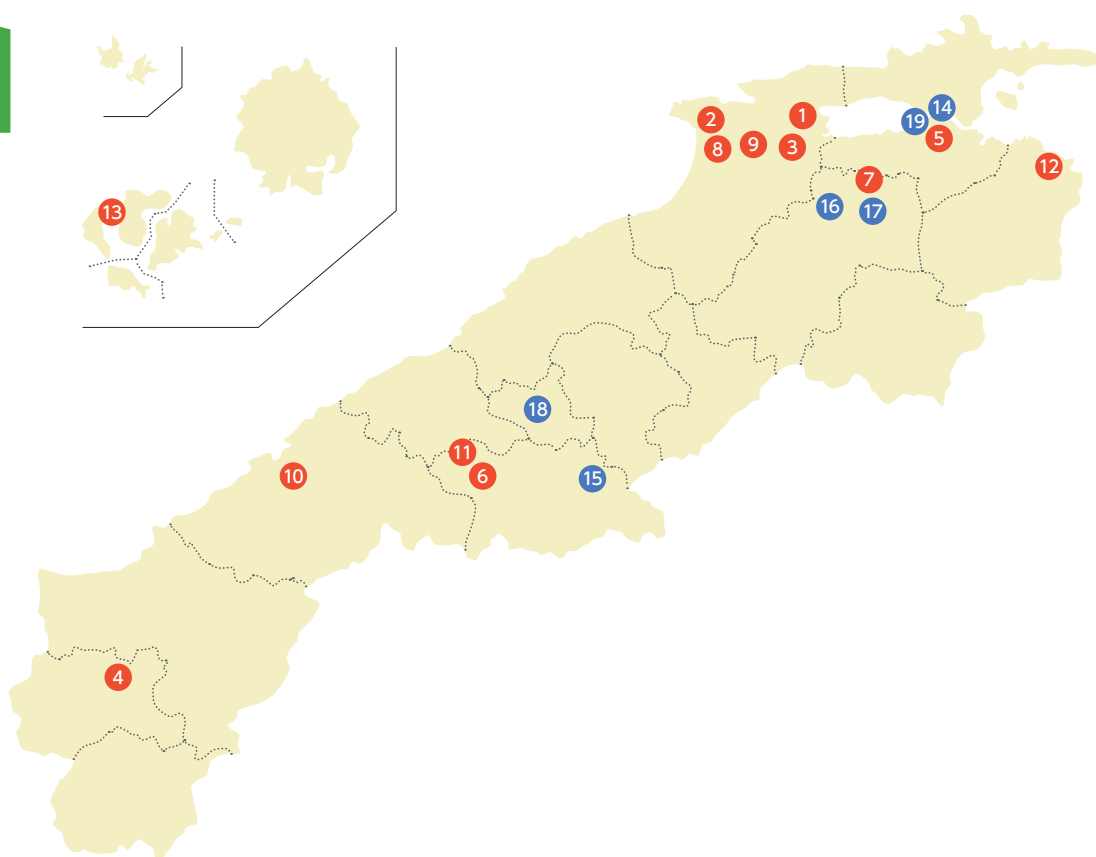
生活環境の変化に順応する、 わが街・わが家の工夫

— 暮らしを取り巻く課題への対応 —



表彰銘板(石州数瓦)

受賞作品
・活動



【建築物部門】

- | | |
|---------------------------|---------------------------------------|
| 1 光幼保育園
出雲市 | 8 中庭を囲む平屋
出雲市 |
| 2 願い雛ミュージアム
出雲市 | 9 高瀬川の家
出雲市 |
| 3 神名火山の古民家
出雲市 | 10 RISTORANTE MIA PAESE ~ 私の故郷
浜田市 |
| 4 日原にざわい創出拠点「かわべ」
津和野町 | 11 方杖の家
邑南町 |
| 5 M-邸
松江市 | 12 徳應寺納骨堂 無量寿堂
安来市 |
| 6 郡山のレストラン
邑南町 | 13 西ノ島町コミュニティ図書館「いかあ屋」
西ノ島町 |
| 7 雲南の方形屋根
雲南市 | |

【活動部門】

- | |
|--|
| 14 天神127
松江市 |
| 15 カフェ&ベッド うづい通信部
邑南町 |
| 16 ショッピングリハビリ(ひかりサロン)
雲南市 |
| 17 アートビレッジ構想実現グループ
(古典技法絵画研究所・親木遊壘倶楽部)
雲南市 |
| 18 コミュニティカフェ Orange
川本町 |
| 19 蔵: Re
松江市 |

最優秀賞

光幼保園

建築物部門

木のぬくもりが扇状に広がる子どもたちの空間



光幼保園は民間学校法人が運営する出雲市内の認定こども園です。旧園舎の老朽化に伴い、新たな敷地に木造平屋・一部二階建ての扇型平面を持つ園舎を建築されたものです。

外観からも園舎が伸びやかに円弧を描いているのが分かり、外装はベンガラ色と黒色を基調とし、落ち着きと華やかさの両方が感じられます。2層分の明るい吹き抜け空間のエントランスによって、幼児エリアと年長エリアを区切り、幅広にとられた中廊下は北側ハイサイドライトからの柔らかな光の中に、木架構が扇型を描きならリズムカルに浮かんでいます。南面する保育室は軒下のウッドデッキと犬走りを持ち、園庭に飛び出していく子どもたちの様子がうかがえます。犬走りには足洗い場や大小の移動式プールのためのスペースも計画され、保育を行うスタッフの方々への細やかな配慮も感じられます。

特に、保育室のある園舎から繋がる12角形の遊戯室は素晴らしい空間です。遊戯室の国産カラマツのプレカット集成材を組み上げた木造立体トラス構造は、直径が約15mの無柱空間を作り出すと共に、軽やかな木架構が印象的です。

全国的に待機児童数が増加する中、各地で多くの子ども施設が計画・建設されています。本施設は県内外・公共・民間を問わず、新たな子ども施設を計画する際の1つのモデルとなる施設です。

(細田智久)





建築主 ● 学校法人 光幼稚園

設計者 ● 一級建築士事務所 江角アトリエ

施工者 ● 有限会社 アールズシステム



建物概要

所在地 / 出雲市

用途 / 幼稚園

構造 / 木造

工事種別 / 新築

優秀賞

願い雛ミュージアム

建築物部門

美しい木架構とギネス認定の手作り雛が彩るミュージアム



このミュージアムは、出雲大社神門通り沿いに建つ木造二階建ての展示空間・物販・飲食の複合施設です。外観は遠目には切妻屋根、焼杉板壁のどっしりとした印象ですが、近づくと印象が変わり、正面中央の木斜格子やエントランスポーチの一本柱などに繊細で高度なデザイン性も感じられます。

子どもたちの健やかな成長を願う吊るし雛の展示空間は、高さ約10mの吹き抜け空間となっており、この建物の中心的な存在です。ギネスに認定された巨大な吊るし雛は一階エントランスホールから見上げるだけでなく、階段や二階廊下からも見ることができ、人の出入りなどによる僅かな気流によって、吊るし雛の1つ1つが少しずつ回転する様子に思わず微笑んでしまう、そのような豊かな空間が木造軸組の高度な技術によって実現しています。（細田智久）

建築主 ● 株式会社 宝島

設計者 ● 一級建築士事務所 江角アトリエ

施工者 ● 株式会社 内藤組



建物概要

所在地 / 出雲市
用途 / 複合施設
構造 / 木造
工事種別 / 新築

優秀賞

形あるものが生む形なきもの

神名火山の古民家

建築物部門



神名火山を正面に素晴らしいお庭と景色を臨む大正8年に普請された古民家の再生事例です。三間続きの和室や外式台を持つ由緒あるこの古民家は、一時お父様がおひとりで暮されていました。この建物を三世代7人が、それぞれの生活習慣やバリアフリーに配慮しながら共に暮らせるようにしたのが今回の建物改修です。

三間続きの和室は大胆に玄関の位置を6畳間の位置に移し、二間の続き間の座敷に。もと玄関だったスペースはリビングとなり、薪ストーブなどの新たな楽しみも加わりました。世代間の動線を交差させることで、いつでも家族の賑やかな声が行き交っています。生活のパターンに応じて気兼ねなく暮らせるよう、自由に空間を組み替えたことで、ご家族が暮らしやすく、様々な距離感を持つ住空間となっています。

今まで離れていた人と人が集まり、共に暮らすのは大変なことですが、今回の改修で変わらず残された表座敷から臨む景色と共に、稀有でとても幸せなことなのだと、そう感じずにはいられない住まいです。
(坪倉菜水)

建築主 ● 個人

設計者 ● 一級建築士事務所 江角アトリエ

施工者 ● ヒロシ 株式会社



建物概要

所在地 / 出雲市

用途 / 住宅

構造 / 木造

工事種別 / リフォーム

日原にぎわい創出拠点「かわべ」

古民家を活用し、複合交流施設に再生したモデル



津和野町日原は、清流高津川が流れる山間にある町です。日原の中心商店街に賑わいを取り戻し、日原の魅力、にぎわいを発信できる拠点施設となることを目指して、「かわべ」は整備されました。

川のほとりにある古民家をコミュニティスペースとして再生し、カフェ棟や町立図書館が新築されました。建物群は、高低差のある敷地を利用した、なだらかな傾斜のある広場と緩やかに繋がっています。

にぎわい拠点の核となる古民家は、その伝統的な構造や間取りを活かしつつ、現代のニーズに合わせながらも、落ち着いた雰囲気や居心地の良さが感じられます。施設は、古民家をベースに統一され、奇をてらうことなく、風景と結ばれ、日常の町並みに溶け込む外観となっています。

空き家を活用し、周辺環境を整備するだけでなく、ソフト事業（仕組み）を運動させ、地域の人が関わり、そこから新たなつながりと価値を創造しています。

官民協働による古民家活用と町の再生のモデルケースとして、今後の「かわべ」に期待が膨らみます。
(福原昌代)

建築主 ● 津和野町

設計者 ● 株式会社 庵プロデュース
中電技術コンサルタント 株式会社 浜田営業所、桂設計研究室
河田設計一級建築士事務所、石州測量 株式会社

施工者 ● 株式会社 日成建設、堀建設 株式会社、有限会社 平野建設



建物概要

所在地 / 津和野町
用途 / 複合施設
構造 / 木造 他
工事種別 / 新築・改修



建築物部門

M-邸

「く」の字に組みあがった大垂木をシンボルとした木造住宅



松江市の丘陵地に建つ平屋建ての木造住宅である。敷地が傾斜地に隣接するため、建物は斜面地に沿って「く」の字形の平面形状となっている。北側の前面道路に向けては、施主の意向により、あえて開口部を少なめたデザインである。対照的に南側は、大きな開口部が設けられ、この斜面地を上手く活かした、心地よいプライベートな中庭空間を構成している。

この住宅の見せ場は、天井表しとなった大垂木とハイサイドライトの組み合わせである。大垂木は「く」の字が連なるように組みあげられていて、リビングの中央で「く」の字に折れた平面形状によって、この空間にさらに変化が与えられているのも良い。

ワンルームに近い住宅なので、将来の住まい方、住まい勝手も含めどのように発展していくか期待したい建物である。 (坂本拓三)

建築主 ● 個人

設計者 ● 田村淳建築設計事務所

施工者 ● 有限会社 まごころ



建物概要

所在地 / 松江市

用途 / 住宅

構造 / 木造

工事種別 / 新築

郡山のレストラン

昼と夜・季節の借景が味わえるレストラン



邑南町矢上の静かな田園風景の中にある建物です。

外壁を焼杉とされ、昼間は存在感のある落ち着いた佇まいを醸し出し、夜は周囲の暗さに溶け込み、開口部からは店内の明かりをほど良く外に漏らす工夫がされています。

店内のカウンター廻りの壁には塗装された杉板がリズミカルに貼られ、アクセントとなって楽しい会話が進みそうです。客席の高い位置に設けられたピクチャーウィンドウは遠くの山並みが上手く切り取られ、落ち着きとその時々景色を楽しむ様に計画されています。また、テラスに面した床から天井までの大きな窓からは、地域で愛されている「冠山」のみが望める様に植栽の高さに配慮され、店内と外部の杉板の幅を揃えることで、屋外への広がりや一体感が感じられるように工夫されています。

この建物は、周囲の自然環境を上手く取り入れられ、ご近所と来店者への気遣いが随所に感じられる落ち着いた空間となっています。（三浦貴之）

建築主 ● 邑南バル TON TON TON

設計者 ● AK建築設計事務所

施工者 ● 石見工業 株式会社



建物概要

所在地 / 邑南町

用途 / 店舗

構造 / 木造

工事種別 / 新築



建築物部門

雲南の方形屋根

外からと中から。双方の風景を持ついえ。



赤瓦の伝統的な母屋に隣接して建つこの住まいは、周囲を母屋、湧き水の流れる豊かな山、時折電車の通る田園などに囲まれた丘陵地に建っています。ぐるり周囲に豊かな景色を纏い、方形屋根の家は、特徴的な屋根の形、景色を水平に切り取るデッキ、リズムカルに設けられた窓で個性を主張し、それでいて穏やかに周囲に溶け込んでいます。

5間の正方形平面、6寸勾配の屋根の下には豊かな空間が隠されています。方形の一片を見上げる吹抜けを持つリビングには、外の景色を取り込む大きな開口部と深い軒の下へと続くデッキがあり、開放感あふれる空間です。吹抜けを見上げると、寝室へと続く窓があり、重力換気出来るよう工夫されています。

寝室は方形の架構を見せ、屋根の中にすっぽりと納まる心地よさ。寝室から続くベランダはこれもまた半分屋根の中。屋根の勾配を視覚的に体感できる心躍るスペースです。小屋裏を利用した収納など、暮らしへの配慮もなされています。

窓から見える景色が新しい驚きを与えてくれる。そんな風景を持つ家です。

(坪倉菜水)

建築主 ● 個人

設計者 ● 一級建築士事務所 江角アトリエ

施工者 ● 有限会社 森山建築工業



建物概要

所在地 / 雲南市

用途 / 住宅

構造 / 木造

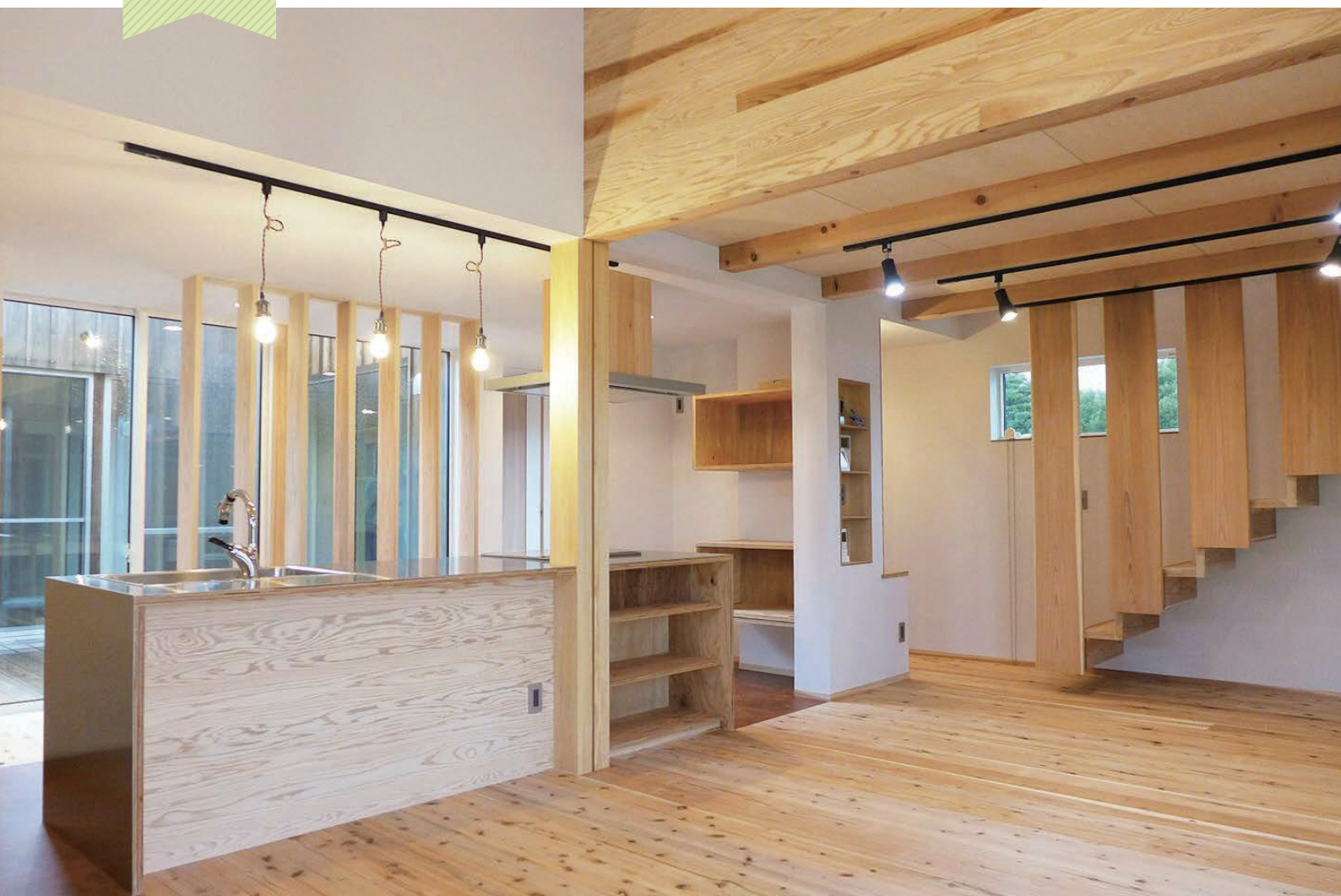
工事種別 / 新築



建築物部門

中庭を囲む平屋

高性能な住まいは普段着を着て



出雲平野に建つこの家は、住宅の断熱性能に特に配慮された高气密高断熱住宅です。

一年を通して吹く西風と外部からの視線対策で建物外周部の開口を極力小さくし、中庭に面して大きな開口部を設け、自然換気にも利用しています。壁の断熱材は、通常の倍の厚さとなっています。

杉板張りのこの家の外観は、出雲平野の風景に溶け込み、窓が少ないことを感じさせません。自然素材のよい香りと住まい手さんの大らかさが伝わるような印象を与えます。ポーチから玄関土間までの三和土風の仕上げ、杉無垢板の床、建具や窓枠なども、気取らない、柔らかな感触を訪れる人に繰り返し伝えてくれます。

塗装工事や壁漆喰塗工事は、施主工事により行われ、室内の様々な場所に手作りの箇所や補修しやすい素材が使用されています。不要な建具は省く等のコスト面での思い切った工夫と、今後の維持管理への配慮からは施主と設計者、施工者との信頼関係が伝わります。

高い性能と温かい雰囲気は、住まい手と作り手が様々な工夫のもと、一緒に作ったことを実感させてくれる家です。
(坪倉菜水)

建築主 ● 個人

設計者 ● スカイカラースー級建築士事務所

施工者 ● 有限会社 三沢建設



建物概要

所在地/出雲市

用途/住宅

構造/木造

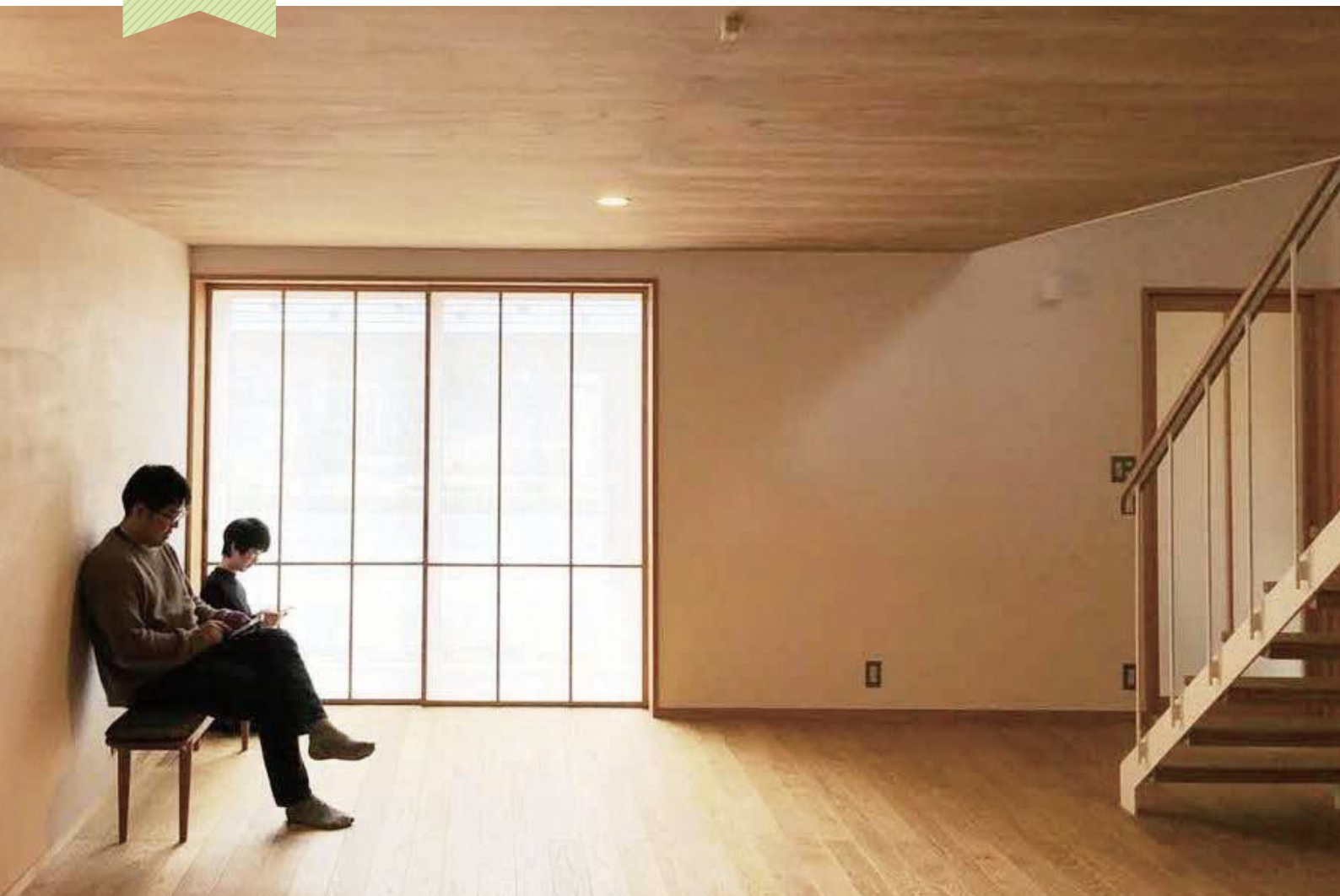
工事種別/新築



建築物部門

高瀬川の家

「開く」と「閉じる」を操るいえ



高瀬川沿いに建つこの家は、目の前に水路と柳並木を眺める趣ある立地です。建物を奥に引くことで、道路との距離感を確保しながら、閉じない外観とし、アプローチ及び植栽で町の景観に彩りを与えています。

室内側からも「開く」と「閉じる」の工夫がなされています。LDKから高瀬川を眺める窓には、織布を張った障子を設け、外からの視線を遮りつつ外の景色を眺めることができます。

“全館を通して気温差を感じさせない仕組みを”という施主の要望から床下エアコン、全熱交換機を使用し、全館での空調を可能にしています。吹き出し口には給気を兼ねた木の格子を設けるなど、意匠の工夫がなされています。気候のよい季節には高瀬川からの南北の風を利用できるよう、配置や間取りを工夫したパッシブハウスとなっています。

ダイニングには、子どもたちの絵や作文を貼るスペースを。リビングのまわりには、読書好きなご家族のために、所々に小さな読書スペースを。

このLDKを中心に住まい手の温かな暮らしが伝わる、そんな穏やかで美しい家です。

(坪倉菜水)

建築主 ● 個人

設計者 ● 一級建築士事務所 半場唯 建築アトリエ

施工者 ● 有限会社 竹下美建



建物概要

所在地 / 出雲市

用途 / 住宅

構造 / 木造

工事種別 / 新築



建築物部門

RISTORANTE MIA PAESE ~ 私の故郷

地産地消から生まれる上質な空間



ミア・パエーゼは、浜田市郊外の静かな集落に建つイタリア料理のお店です。古民家を改修してオープンしたレストランは、その2年後、1日1組限定の小さなプライベートレストランとしてリニューアルされました。食材から建物に至るまで地産地消にこだわり、「ふるさとの上質をより高めること」をコンセプトにされています。

少人数でゆっくりと寛げる客席と、料理に集中できる機能的な厨房はガラスで仕切れ、居心地の良い距離感になっています。店内の設えには、地域の伝統工業である石州壁瓦、敷瓦、組子細工を施したテーブルが置かれ、駐車場には瓦チップを敷き、地域ならではの素材で造りこまれています。より上質なものを提供したいというこだわりには、決して押しつけがましさはなく、一つひとつがさりげなく、美しく調和されているところに素材の持つ力を感じます。それはきっと料理も同じであろうと想像させてくれます。

丁寧に作られた料理と上質な空間でもてなすーそこに座ってみたいと思える、魅力的な空間でした。

(福原昌代)

建築主 ● MIA PAESE

設計者 ● TSデザイン 有限会社 志田尾工務店

施工者 ● TSデザイン 有限会社 志田尾工務店



建物概要

所在地 / 浜田市
用途 / 店舗
構造 / 木造
工事種別 / 改修



建築物部門

方杖の家

棚田や山々、日常の眺望を楽しむ豊かな住まい



この建築は、棚田や山林が広がる邑南町日和にある木造平屋建ての住宅です。ご実家の敷地の一部を利用した敷地ですが、後ろに迫る山林や農機具の通路を確保する中で、道路側の石積み擁壁の上に、東西に細長い平面として計画されています。

特徴的なところは、赤い鋼板の大屋根が木の方杖によって支えられている構造と、オープンなLDKです。南側に配置されたLDKからは片持ち支持のテラス越しに棚田や山々の眺望を存分に楽しむことができます。住宅内側にも現れる方杖はリズムカルで、柔らかく空間を仕切る効果もあります。プライバシーが必要な水回りなどは北側に配置された箱状のボリュームの中に納められ、箱の上部はロフト空間として趣味・勉強スペースに利用されています。

大胆な空間構成と共に、日和地区の赤瓦屋根との調和、ご実家の建物等との間の適度な距離や視線への配慮、冬季の雪降ろしを不要とする屋根形状と石積み擁壁の補修など、山間地の気候風土に合わせた工夫が随所に見られました。

(細田智久)

建築主 ● 個人

設計者 ● y+M design office

施工者 ● 坂根住宅



建物概要

所在地 / 邑南町

用途 / 住宅

構造 / 木造

工事種別 / 新築



建築物部門

徳應寺納骨堂 無量寿堂

安来市の市街地に建つ終の棲家としての宗教施設



安来市の旧市街地にある浄土真宗の名利の納骨堂である。少子高齢化や人口減少に伴う後継者不足といった社会情勢から納骨堂を設ける寺院は増加している。

この建物は、数坪の小さい空間ながらも、細部まで気配りがなされて設計・施工された象徴的な建物である。新築でありながら、隣接する伝統的な佇まいの本堂とのバランスが良く保たれており、正面の縦格子およびご本尊の照明の組み合わせが秀逸である。特に夕方や夜間での縦格子から外に漏れる照明のありかたが美しい。また、立ち入る機会の少ない納骨室は、内装のひとつひとつや照明にも配慮され美しい空間となっている。

発注者と設計者、施工者、そして檀家を含めた全員のチームワークがこの建物を支えているということを感じさせられる。 (坂本拓三)

建築主 ● 宗教法人 徳應寺

設計者 ● 一級建築士事務所 安藤建築設計室

施工者 ● 平井建設 株式会社



建物概要

所在地 / 安来市

用途 / 納骨堂

構造 / 木造

工事種別 / 新築



建築物部門

西ノ島町コミュニティ図書館「いかあ屋」

縁側テラスで海辺と人がつながる「西ノ島みんなの家」



この施設は、隠岐の島の西ノ島町浦郷の入江に面して立地する木造平屋建ての町立図書館です。図書館としての機能だけでなく、クッキング・和室・展示空間といったコミュニティセンター機能も併せ持ちます。東側のエントランスから入ると、まず土間スペースで下足を脱ぎ、まるで家の中に入っていくような感覚で、2層分の高さを有し、木とスチールで構成する張弦梁の構造が美しい開架書架スペースへと導かれます。入江の眺望が美しい南側には、カフェスペース、キッズスペース、テラスがあり、ゆっくりと入江や対岸の島々の風景を眺めながらお茶を片手に本を読み、談笑し休憩できる豊かな空間を持ちます。

西ノ島町の人口は2,800人。町民の方々みんなの顔が分かる小さな町で、みんなが自分のもう一つの居間のように思えるコミュニティ施設のあり方として、一つの回答がここにあります。
(細田智久)

建築主 ● 西ノ島町

設計者 ● 株式会社 丹羽建築設計事務所

施工者 ● 株式会社 鴻池組 山陰支店



建物概要

所在地 / 西ノ島町

用途 / 図書館

構造 / 木造

工事種別 / 新築



活動部門

天神127

中心市街地にある商店街のサステイナブルな再生活動



この活動は、松江市の天神町商店街にあった無料休憩所の建物を活用し、商店街に活気を取り戻そうとするプロジェクトである。この商店街は、病院の郊外移転に伴い人の流れが減少したことから、アーケードの改修など整備を行ってきたが、かつての人の流れを取り戻すことはできていない状況であった。しかしその後、民泊施設への規制緩和やイノベーション手法の一般化が進み、街に活気が出てくる息吹が感じられるようになってきた中で今回のプロジェクトが実施されたわけである。

建物の入居者は、飲食店・設計事務所・不動産会社・NPO事務所と多様であり、互いにアイデアや場所、時には人をシェアし、交流することにより相乗効果が出るのが期待される。また大規模な空き建物を活用するにあたり、1事業者ではなく複数の事業者が手をとって連携することで、様々な利用者のニーズに対応した新たな集いの場が創出されている。

想定外のコロナ禍となったが、ポストコロナに向けてもさらに街の活性化を目指していける頼もしい取り組みである。
(坂本拓三)

活動実施者 ▶ ユニティ不動産

主な活動場所 ▶ 松江市

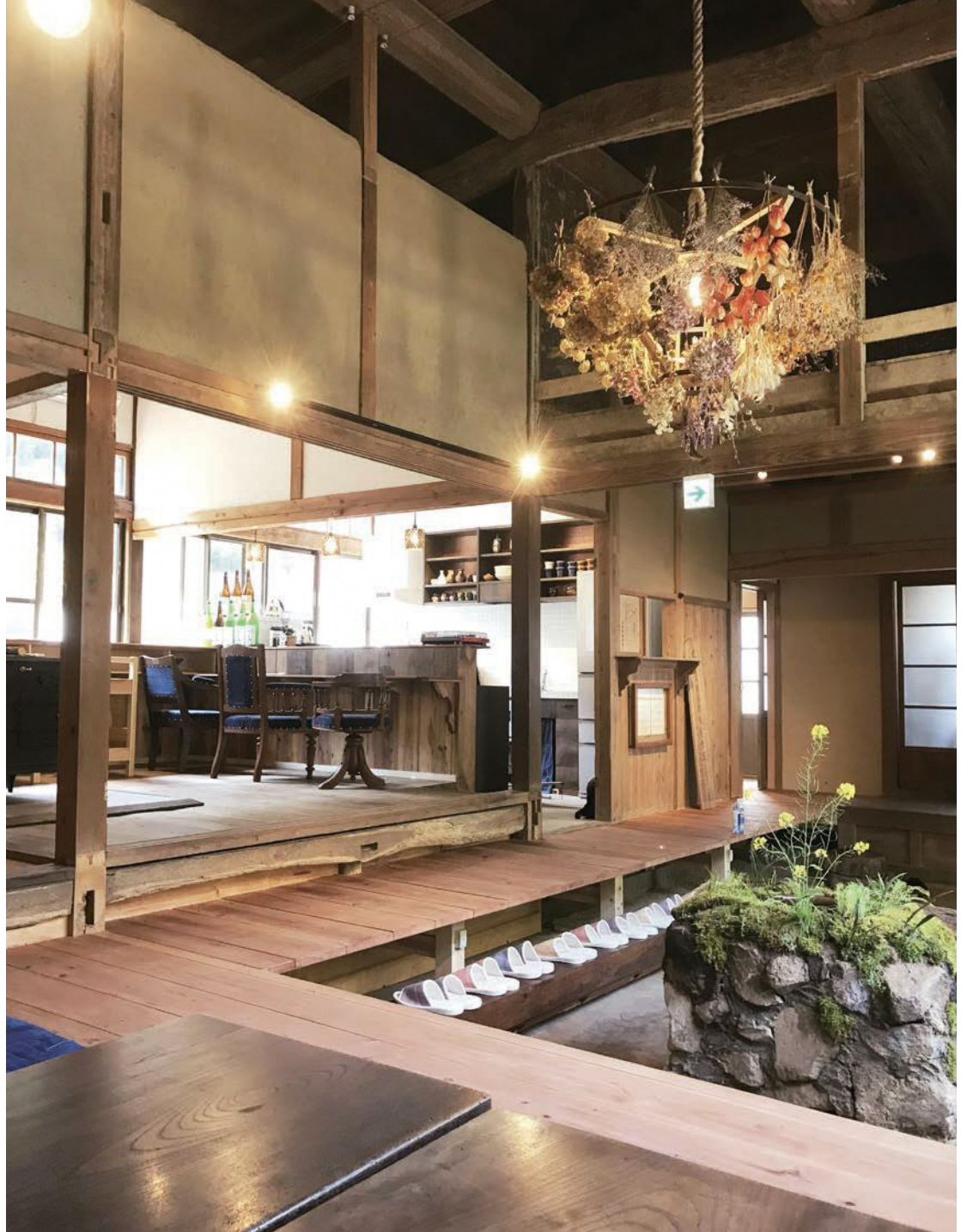


奨励賞

活動部門

カフェ&ベッド うづい通信部

DIYで関係人口の創出



「天空の駅」で有名な旧JR三江線の宇都井駅。この近くにある、地域の思い出深い服部医院の跡を35年間の時を経て、再び人々が集う場所に改修され、カフェ等として活用されています。

95年前、地元出身の女医さんの開院を歓迎した地域の方が、資材を出し合い作業されて病院を建てられた経緯を踏まえ、資金面では、寄付とクラウドファンディングにより支援されています。改修作業は、DIYに関心のあるボランティアを募集し、地域内外から多くの方が参加されています。

床は地場産材の杉を使用し、カウンターやテーブルなどは撤去した桜材などを再利用するなど、安らぎのあるレトロ感を醸し出しています。

オープン後、この活動に関わった方がリピーターとして利用されたことで、この地域の関係人口の創出にも繋がっています。

参加型クラウドファンディングが資金面だけでなく、地域活動の参加者を増やす仕掛けとしての1つのモデルとなって波及していくことを期待します。

(三浦貴之)

活動実施者 ● 井上 英司

主な活動場所 ● 邑南町





活動部門

ショッピングリハビリ (ひかりサロン)

高齢社会のニーズを的確に捉えた「お買い物×リハビリ」



この活動は、雲南市木次町のショッピングセンターの空き店舗を活用し、高齢者の買い物動作や歩行をリハビリ運動として捉えたものです。雲南市の事例が1号店として、現在は全国9店舗に展開されています。

買い物を楽しくするお洒落なデザインの「楽々カート」を開発し、そのカートのカラフルで丸みのあるデザインイメージを空間デザインにも応用して店舗を作られています。外出や運動が少なくなってしまうがちな高齢者の方々を送迎し、健康増進の軽運動、お買い物歩行等を一連のプログラムとするフレイル（虚弱）予防を主力事業とし、同じ空間を使い成人フィットネス教室やキッズ体操教室のプログラムも提供されています。

超高齢社会が到来し、地域生活を支えてきた中規模商業施設にも空き店舗が目立つ中で、地域生活を持続的により豊かにしていくためには、こうした新しい活動・事業が広がるのが大切だと実感しました。（細田智久）

活動実施者 ▶ 光プロジェクト株式会社 and
ショッピングリハビリカンパニー株式会社
GPA

主な活動場所 ▶ 雲南市





活動部門

アートビレッジ構想実現グループ (古典技法絵画研究所・親木遊空倶楽部)

芸術文化の発信と地域の活性化を目指し、協働のギャラリーを開設



この活動は、旧島根県立訓練校を活動拠点とし、絵画教室や木工製作を地域の活動として行われ、作品の展示発表会などを通じて、新たな作家の発掘と芸術文化の発信に繋げておられます。

今回、木工作品の展示場と絵画作品の常設ギャラリーを整備され、改修工事は工務店ではなく、ほとんどが絵画教室や木工作品の制作に携わる方々、自らによる手作業で行われています。常設ギャラリーや玄関ファサードのデザイン性も高く、展示室の濃紺の壁が絵画作品を引き立てていて、皆さんのセンスの良さがうかがえます。

近年では地域活動や人との繋がりが希薄になりがちで、何処もその対処に知恵を絞りながら苦労しているのが現実です。今後も皆さんの活動を通じて情報発信され、文化交流の場として活動を繋げ育てていただきたいと思います。

(三浦貴之)

活動実施者 ● 古典技法絵画研究所
親木遊空倶楽部

主な活動場所 ● 雲南市





活動部門

コミュニティカフェ Orange

きっかけを生み出すコミュニティカフェ。| ターン起業家のチャレンジ。



コミュニティカフェOrangeは、川本町の中心商店街の中にあります。町の空き店舗活用に関するビジネスコンペティションで採用された事業プランをもとに、オープンされました。店舗は、カフェの他、様々なイベント等で利用できるレンタルスペースとしても運営されています。

活動内容は多岐にわたり、高校生カフェの運営支援、地域おこし協力隊のチャレンジショップなど、地域に暮らす人たちによって、地域学習や自己実現に向けて挑戦するきっかけづくりや、地域活動を形にする支援活動が行われています。

高校生を中心として、町に暮らす人々が、地域のために、自分自身のために行動を起こすきっかけや挑戦する機会を創り出す場所と支援がもたらす効果は、地域活性化の源となり、そこに未知数の可能性があると感じました。

オレンジ色は明るい太陽や炎のように生き生きと輝くイメージのある色ですが、コミュニティカフェOrangeも、こうした支援活動が地域に根付き、川本町の太陽のような存在になることと思います。
(福原昌代)

活動実施者 ◯ 個人

主な活動場所 ◯ 川本町





活動部門

蔵：Re

この街に眠る魅力ある「蔵」の発掘・活用



松江市の白潟・天神地区には江戸時代から物流の中心だった名残からか、多くの蔵が現存しているが、時代とともに取り壊され失われつつある。その中で、この街に眠る資源や魅力を発掘し、活かしていくことを目指し、この蔵を活用してワークショップ等を行う活動が今回の表彰対象である。

この地区は高度成長時代、中心商店街として賑わっていたが、モータリゼーションの普及とともに商業立地が郊外ロードサイドに移り、結果として空洞化してきたわけである。建物とアーケードが取り壊され、平面駐車場となっていくのはこの地も同様である。その流れに抗うかのように、街に隠れていた「蔵」の存在がこの活動を通じてグロースアップされている。

今後、残念ながらいくつかの蔵は失われていくかもしれない。その中で、ひとつでも多くの魅力ある建物が新たに活用されて街に残っていくこと、また失ったとしても建築遺産としての街の記憶が残されていくことをこの活動に託したい。

(坂本拓三)

活動実施者 ▶ 蔵部

主な活動場所 ▶ 松江市



募集テーマ

生活環境の変化に順応する、
わが街・わが家の工夫
—くらしを取り巻く課題への対応—

応募要件

●島根県内において、令和2年9月10日までに整備又は実施されたものであって、下記に該当するものです。
●応募は自薦・他薦を問いません。個人・団体・企業・自治体等、どなたでも可能です。
なお、部門は「建築物部門」、「活動部門」の2種類あります。

建築物部門

概ね5年以内に建築(新築、増築、改築または移転)、修繕、または模様替えされた建築物(建築物の一部またはその敷地を含む)であって、募集テーマに即した、以下のいずれかに該当するもの

- ① 建築主、利用者などに配慮したもの
- ② 創意、工夫が見られるもの
- ③ 地域特性を活かしたもの
- ④ 既存建築物を活用したもの
- ⑤ 今後のモデルとして、波及効果が期待できるもの
- ⑥ 環境にやさしいもの

活動部門

募集テーマに即した住生活に関連する取組や活動であって、以下のいずれかに該当するもの

- ① 創意、工夫が見られるもの
- ② 地域特性を活かしたもの
- ③ 地域住民への意識啓発に効果的なもの
- ④ 積極的、継続的に取り組まれているもの
- ⑤ 今後のモデルとして、波及効果が期待できるもの
- ⑥ 住民や地域に貢献しているもの

審査経過

募集結果

募集期間 ●令和2年7月1日～9月23日
応募総数 ●73件

審査経過

第1次審査 ●書類審査により第2次審査の対象を選定(活動部門は全て第2次審査へ)
審査期間 ●令和2年9月28日～10月13日
選出件数 ●37件

第2次審査 ●現地審査の上、審査委員会により表彰候補19件を選定
現地審査 ●令和2年11月4日～11月20日
最終審査会 ●令和2年12月1日
選出件数 ●19件 【建築物部門】13件 【活動部門】6件

表彰式

開催日 ●令和3年3月9日(予定)
授与式 ●建築主又は活動実施者、設計者及び施工者に賞状を授与します。
また、建築主及び活動実施者に、副賞として表彰銘板(石州敷瓦)を贈呈します。

審査委員

《審査委員長》 細田 智久 (国立大学法人 島根大学 総合理工学部建築デザイン学科 教授)
《審査委員》 坂本 拓三 ((一社)島根県建築士事務所協会 副会長) 坪倉 菜水 ((一社)島根県建築士会 女性委員会 委員長)
福原 昌代 ((一社)島根県建築士会 会員) 三浦 貴之 (益田市 建設部 建築課長)

第2次審査対象一覧

●建築物部門

名称	所在地	名称	所在地
海を望む家	出雲市	高瀬川の家	出雲市
株式会社佐藤組 新社屋	松江市	思い出の柱の残るリノベーション	大田市
繋がる家	浜田市	木陰に溶け込む平屋の家	出雲市
Digi-ana house	出雲市	RISTORANTE MIA PAESE ～私の故郷	浜田市
雲南の方形屋根	雲南市	キノコノイエ	松江市
願い雛ミュージアム	出雲市	渚の交番 be	浜田市
光幼保育園	出雲市	方杖の家	邑南町
神名火山の古民家	出雲市	郡山のレストラン	邑南町
槐の庭	出雲市	徳應寺納骨堂 無量寿堂	安来市
中庭を囲む平屋	出雲市	西ノ島町コミュニティ図書館「いかあ屋」	西ノ島町
化粧垂木の家	出雲市	社会福祉法人 中須保育所	益田市
益田市立桂平小学校校舎	益田市	繋がる家 -時代と空間を共有する-	浜田市
日原にぎわい創出拠点「かわべ」	津和野町	ニワニワオニワ	雲南市
レンタルスペース HANARE	出雲市	カイダンぐるりの家	松江市
M-邸	松江市	ワギングテール	松江市

●活動部門

名称	所在地
ショッピングリハビリ(ひかりサロン)	雲南市
カフェ&ベッドうづい通信部	邑南町
アートビレッジ構想実現グループ (古典技法絵画研究所・親木遊空倶楽部)	雲南市
コミュニティカフェ Orange	川本町
八尾川親水公園整備事業	隠岐の島町
蔵:Re	松江市
天神127	松江市

過去の 受賞作品・活動 一覧

平成19年度

- 【最優秀賞】**
●松江市雑賀八区町内会救助隊（松江市）
- 【優秀賞】**
●しまねの木の家（松江市）
●安国寺本堂改修工事（松江市）
●奥谷町東区防災隊の活動（松江市）
- 【奨励賞】**
●古民家改修「囲いの家」
●附帯屋根瓦工事耐震化及び耐震改修
●ポートピア松江ビル（松江市）
●岩田邸（安来市）
●松江しんじ湖温泉駅（松江市）
●災害避難所におけるプライベートスペース「6家族のためのささやか安心空間」の試作および組立てマニュアルDVD制作事業

平成20年度

- 【設計・工事・技術提案部門】**
【奨励賞】
●JR安来駅 観光交流プラザ（安来市）
●海士中学校エコ改修（海士町）
- 【防災活動部門】**
【奨励賞】
●「耐震改修モデル設計による地域学習会」への参加を通じた耐震診断技術の習得及び耐震意識の啓発
●わが家の耐震改修工事

平成21年度

- 【技術部門】**
【優秀賞】
●菱浦魚集緑地広場整備（菱浦蔵改修工事）（海士町）
- 【奨励賞】**
●美保関橋津屋改修工事（古民家）（松江市）
●K邸（松江市）
●本妙寺改修工事（出雲市）
- 【活動部門】**
【特別賞】
●地震防災ポスター（島根大学教育学部附属小学校）

平成22年度

- 【技術部門】**（リフォーム工事）
【優秀賞】
●時をつなぐ家（出雲市）
- 【奨励賞】**
●石見瓦再生の家（鹿足邸）
●古民家劇的大改造（松江市）
●A邸増改築工事（松江市）
- 【技術部門】**（新築工事）
【奨励賞】
●木の香の家（K邸）（浜田市）
- 【活動部門】**（地域防災活動）
【優秀賞】
●防災活動（地震防災訓練）（松江市）
- 【奨励賞】**
●緊急地震速報を活用した県内初の避難訓練（松江市）
●岡の目地区防災訓練（松江市）

平成23年度

- 【建築物部門】**
【最優秀賞】
●ワークくわの木江津事業所（江津市）
- 【優秀賞】**
●渡橋の家（出雲市）
●母里の家（安来市）
●カイダンダンノイエ（松江市）
- 【奨励賞】**
●「家族の健康を守る家」K邸（松江市）
●パティオのある家（出雲市）
●五箇小学校木造校舎耐震改修（隠岐の島町）
●石州瓦の家（大田市）
●「築後139年を住み継ぐ、古民家再生」（益田市）

- 【活動部門】**
【奨励賞】
●入間交流センターを舞台に広がる都市交流活動（雲南市）
●地元の木材を生かした読書空間づくり活動（海士町）
●平成23年度法吉地区防災訓練（松江市）
●街の魅力を再発見するまちあるき企画の運営（松江市）

平成24年度

- 【建築物部門】**
【最優秀賞】
●コクバンの家（松江市）
- 【優秀賞】**
●空に向う家（松江市）
●O邸（雲南市）
●新しい出発「坂の下café morikame」（出雲市）
- 【奨励賞】**
●先人の技術を受け継ぐ家（安来市）
●漆喰の家（出雲市）
●「一畑電車大社前駅」の新しいかたち（出雲市）
●そらうみの家（浜田市）
●潮騒の住処（益田市）
- 【活動部門】**
【奨励賞】
●避難所運営体験の実践（出雲市）

平成25年度

- 【建築物部門】**
【最優秀賞】
●家族が繋がる3世帯住宅（益田市）
- 【優秀賞】**
●古志原の家（松江市）
●浜田市立中央図書館（浜田市）
●Traditional Style（出雲市）
●北堀のいえ 民家再生（松江市）
●見晴らしの家（松江市）
●段々畑の家（出雲市）
●食事処 小望月（出雲市）
- 【活動部門】**
【奨励賞】
●《訪れる場所作り》佐世だんだん工房（雲南市）
●大久地区災害対策活動（隠岐の島町）
●奥出雲町わがごとこ再発見ワークショップ（奥出雲町）

平成26年度

- 【建築物部門】**
【優秀賞】
●かずと会館（安来市）
●土間と大黒柱の有る家（益田市）
●のび・のび・のび（安来市）
- 【奨励賞】**
●中庭のあるローコスト住宅（出雲市）
●求院の家（出雲市）
●ギャラリー 記田屋（出雲市）
●ふるさと定住の古民家再生（安来市）
●奥谷の家（松江市）
●大田の家（大田市）
●古民家DIY（松江市）
●外中原町の2世帯住宅（松江市）
- 【活動部門】**
【奨励賞】
●まちなか再生拠点 オープンスペース ichi（出雲市）
●旧堀氏庭園活用協議会（津和野町）

平成27年度

- 【建築物部門】**
【最優秀賞】
●安来切川の家（安来市）
- 【優秀賞】**
●土縁の家（奥出雲町）
●抱陽の家（益田市）
- 【奨励賞】**
●海士町立海士小学校（海士町）
●凹みの家（松江市）
●どま・まど・どま（松江市）
●滑の家 中間領域を持つ二重断熱の家（邑南町）
●姫原の住宅+事務所（出雲市）
●横浜町の家（松江市）
- 【活動部門】**
【優秀賞】
●平成郷蔵普請（江津市）
●三日市ラボ ～空き家再生プロジェクト～（雲南市）

平成28年度

- 【建築物部門】**
【最優秀賞】
●善徳寺本堂（雲南市）
- 【優秀賞】**
●稗原の家（出雲市）
●ゆめの森こども園…だいかぞくが集う家（出雲市）
- 【奨励賞】**
●抱陽の家2（益田市）
●外中原の家（松江市）
●Re：佐白の家（奥出雲町）
●海士町立福井小学校（海士町）
●丘の上の家（松江市）
●灰色の家（出雲市）

平成29年度

- 【建築物部門】**
【最優秀賞】
●広瀬基督教会（安来市）
- 【優秀賞】**
●八川の家/畳カフェ（奥出雲町）
●T様邸個人住宅新築工事（松江市）
●「城下町」N邸（松江市）
- 【奨励賞】**
●日本赤十字社 益田赤十字病院 院内保育所（益田市）
●三刀屋の改修（雲南市）
●蔵 懐古空間 一花（雲南市）
●松江冷機株式会社 新し屋新築工事（松江市）
●さぎの湯荘 別邸 鷺泉（安来市）
●家具師の家（出雲市）
●出雲邸（出雲市）
●町屋のキッチン（出雲市）
- 【活動部門】**
【奨励賞】
●井原を知る勉強会（邑南町）

平成30年度

- 【建築物部門】**
【最優秀賞】
●大橋川河畔の家（松江市）
- 【優秀賞】**
●ひゃくどみクリニック（出雲市）
●古民家オフィスみらいと奥出雲（奥出雲町）
●赤江の家（安来市）
- 【奨励賞】**
●茅葺き屋根のある家（出雲市）
●隅木の家（浜田市）
●大屋根の家（出雲市）
●帯刀さんの家（出雲市）
●四姉妹の家（出雲市）
●サクニマス交流センター（吉賀町）
- 【活動部門】**
【奨励賞】
●NPO法人ひらた空き家再生舎（出雲市）
●矢上駅（出雲市）
●住民と学生の参加による“隠岐の島町NOGINOVIハウス”改修事業の取り組み

令和元年度

- 【建築物部門】**
【最優秀賞】
●日貫一日 安田邸・一揖（邑南町）
- 【優秀賞】**
●温泉津の住宅（大田市）
●中庭を持つ静謐な家（益田市）
- 【奨励賞】**
●PÂTISSERIE SUBSTANCE（出雲市）
●LEON building（出雲市）
●段床のある墓の家（雲南市）
●島根県立飯南高校寄宿舎【月根寮】（飯南町）
●松江堀川の家（松江市）
●宗教法人神慈秀明会 松江出張所（松江市）
●黒の古民家（安来市）
- 【活動部門】**
【奨励賞】
●大学生による美保関古民家改修プロジェクト（松江市）
●書斎庵（個人図書室）（松江市）
●江津駅前ビルのリノベーション（江津市）

《主催》 島根県

《後援》 島根県建築住宅施策推進協議会

(一社)島根県建築士会、(一社)島根県建築士事務所協会、(一社)島根県建設業協会、
(一社)島根県建築技術協会、(一社)島根県住まいづくり協会、(一社)島根県建築組合連合会、
(一社)島根県電業協会、(一社)島根県管工事業協会、(一社)島根県浄化槽協会、(一社)島根県木材協会、
石州瓦工業組合、島根県左官工業協同組合、島根県建具協同組合、
(協組)建築技術センター、(一財)島根県建築住宅センター、
(公社)島根県宅地建物取引業協会、(公社)全日本不動産協会島根県本部、
島根県畳事業協同組合

令和3年3月発行

島根県土木部建築住宅課